

IGF 2020 WS #71 Building trust through responsible response to global crises

Information

- About this Session:
 - This panel will explore the appropriate role of government and the private sector to ensure reliable and secure connectivity for citizens during times of global crises and in so doing create a framework of trust. It will examine lessons learned through the COVID-19 event and best practices for evolving this framework of trust to prepare for other large-scale response events

IGF 2020 WS #71 Building trust through responsible response to global crises

Information

- About this Session:

- このパネルでは、世界的な危機が発生した際に市民の信頼性と安全性の高い接続性を確保し、信頼の枠組みを構築するために、政府と民間セクターが果たすべき適切な役割を探ります。また、COVID-19イベントを通して得られた教訓と、他の大規模な対応イベントに備えて信頼の枠組みを進化させるためのベストプラクティスを検討します。

Barbara Wanner, Organizer

- Barbara Wanner氏は現在、米国国際ビジネス評議会（USCIB）のICT政策担当副会長を務めています。
 - USCIBは1945年に設立された独立したビジネス擁護団体で、自由貿易を促進し、当時新設された国連で米国ビジネスを代表して活動することを目的としています。
- フォーチュン500社の企業メンバーや政府関係者と協力して、国境を越えたデータフローの促進、サイバーセキュリティと個人データのプライバシーの強化、ドメインネームシステム（DNS）の健全なインターネットガバナンスと管理の提唱など、情報・通信・技術（ICT）に関する幅広い課題に取り組んでいます。



Kathryn Condello

- Condello氏は、CenturyLinkおよび通信部門の業務に焦点を当てたリーダーであり、戦略計画、政策開発、政府関係、ネットワーク展開/運用、およびビジネスマーケティング機能の分野で、幅広い企業および業界のイニシアチブを管理・指揮してきた幅広いエグゼクティブレベルの経験を有しています。
- Condello氏は、国家安全保障、ネットワークの信頼性、緊急事態への備えのプログラム、計画、政策イニシアチブに関連した業界レベルのイニシアチブで20年以上の経験を持っています。



Doreen Bogdan-Martin

- Doreen Bogdan-Martin氏は、2018年11月にITU電気通信開発局の局長に選出され、2019年1月1日に就任。
- 2008年から2018年まで、ITUの戦略計画・会員部門を率い、国連問題のコーディネーターも務めた。
- 毎年開催される規制当局向けグローバル・シンポジウムの設計者の一人であり、デジタル時代のジェンダー平等のためのEQUALSグローバル・パートナーシップへのITUの貢献をリードしている。



Chris Boyer, Moderator

- Chris Boyer氏は、AT&T Services, Inc.のグローバルセキュリティおよびテクノロジーポリシー担当バイスプレジデントで、サイバーセキュリティ、国家安全保障、テクノロジーポリシーに関連したAT&Tのグローバルポリシーポジションを担当しています。Boyer氏はまた、複数の連邦政府機関とのAT&Tの政策関与の責任者でもあります。ボイヤー氏は、AT&Tチーフセキュリティオフィス（CSO）およびAT&Tテクノロジー&オペレーションズ（ATO）と緊密に連携し、新興技術、サイバーセキュリティ、国家安全保障が交差する政策課題に取り組んでいます。



Agenda

1. COVID危機が生み出した問題とインターネットの役割の概要
 - 日本政府と日本のビジネスの視点
2. 緩和戦略に関するステークホルダーの協力
 - COVID関連の緩和戦略に関する日本政府と産業の連携はどのように行われたのか？
3. 今後の危機対応のためのベストプラクティス
 - 日本が提唱した「Connect2Recover」は、将来のパンデミックへの対応や緩和のための戦略の基盤となるものであることを、さらに詳しく教えてください。
 - 日本政府の対応を補完するために、日本企業はどのようなベストプラクティスを提案しているのか。 Overview of the problems created by the COVID crisis and the role of the Internet

日本のネタ



新型コロナ対応 民間臨時調査会

調査・検証報告書

一般財団法人

アジア・パシフィック・イニシアティブ

Discover

コロナ民間臨調が
明るみに出した
「日本モデル」の正体
グローバル・パンデミックに備える
ベスト・プラクティスと課題は何か

福島原発事故の
民間事故調で
大きな話題を呼んだ
シンクタンクが
緊急出版